

アマビエ雪像づくり事業企画書

1. 目的

新型コロナウイルス感染症拡大により緊急事態宣言が発令されるなど基幹産業を観光に依存している商工会地区は経済的に大きなダメージを受けている。このまま、観光需要の回復を待つのではなく、時間的余裕があるこの時期をチャンスと捉えて主体的に活動し、組織の活性化と観光回復時にこれまで以上の需要を取り込めるように事業を行う。

2. 事業名

壮瞥町アマビエ雪像づくり事業

3. キャッチコピー

(疫病退散集客回復のための) ～アマビエ雪像づくり～

4. 事業内容

新型コロナウイルス感染拡大が続く中、疫病退散にご利益があるというアマビエの力を借りるためアマビエ雪像を製作して新型コロナウイルス感染症の沈静化及び経済回復を願うと共に当該活動を広く周知して観光地としての認知度向上を狙う。

5. 賛同者呼びかけ範囲

壮瞥町商工会員及び職員、観光協会会員及び職員、壮瞥町職員

6. 参加者への周知方法

商工会 HP 及び直接声掛け

7. 実施時期及び場所

- ①アマビエ雪像づくり：令和3年1月29日（金）14時から17時
1月30日（土）14時から17時

場所：道の駅そうべつ情報館前

- ②展示期間：令和3年2月2日（節分）～令和3年2月15日（集中対策期間終了日）

8. 製作概要

たて横1.8m、高さ1.5m程度の傾斜型雪面を製作して、斜面にアマビエ雪像を描く

9. 予算

- ・基本手弁当、事業所から機材提供協力により行う

10. 注意事項

- ・参加者は、マスクを着用し離れて作業する
- ・主催者は、アルコール消毒液を用意して感染予防に努める

11. 主催

- ・壮瞥町アマビエ雪像づくり実行委員会（委員長：阿野裕司、副委員長：堀口一夫）
※壮瞥町商工会とNPOそうべつ観光協会の合同委員会

12. 協力・協賛

- ・壮瞥町、町内各事業所